

看護部 外来部門

◆外来看護部のミッション

- 1 地域の人々が病気になるのを予防し、心身ともに健康な状態で生活できるように支援します
- 2 地域の中で二次救急病院、地域災害拠点病院、地域がん診療拠点病院としての役割を果たします
- 3 患者様に思いやりの気持ちで接し、安心して帰宅していただけるような看護を提供します

外来は『病院の顔』とも言われ、外来看護職はその要となります。看護部外来は、13の診療科と中央処置室、各検査（上部・下部内視鏡、心臓血管・腹部血管・脳血管撮影および治療他）、と休日・夜間の救急外来を担当しております。スタッフは師長、主任、看護師、准看護師、歯科衛生士、看護補助者で成り立っています。外来でも固定チームナースング方式を用い、患者さま中心の看護に携わっています。

【1Fフロアチーム】

脳外科・整形外科・泌尿器科・外科・乳腺外科・放射線科・産婦人科・リハビリテーション科・歯科口腔外科と主に外科系の診療科で構成されています。各科の診療が円滑に行えるようチームワークを発揮した対応、また『がん診療拠点病院』として患者様が安心して治療を受けられるよう日々努力しています。



内視鏡検査室

【救急・検査チーム】

休日・夜間の救急外来看護と内視鏡・カテーテル検査等、検査時の看護に従事しています。患者様が安心して検査や治療を受けられるよう、安全・安楽を意識して対応しています。また地域の方々の、一人でも多くの命を救えるよう、救急に関する資格を取得し、近隣の医療関係者と救急事例検討会を通して活動しています。



心血管撮影室

【2Fフロアチーム】

内科・中央処置室・小児科・神経内科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科で構成されています。非常勤の診療科を含んでいることもあり、チームが一丸となって応援体制をとり、患者様に安心・安楽な診療の提供ができるよう日々努力しております



【看護補助者チーム】

外来患者様に快適にお過ごし頂けるよう、病院内の環境の整備、院内メッセージを担当しています

★外来看護職の主な資格取得内訳

➤ がんに関する資格

ピンクリボンアドバイザー（初級・中級）

➤ 救命処置に関する資格

AHA BLSインストラクター

AHA ハートセイバーファーストエイドインストラクター

JPTECインストラクター・JNTECインストラクター

ICLSインストラクター・INARSインストラクター等

➤ 災害看護に関する資格

日本DMAT・災害支援ナース育成指導

ファーストエイドナースインストラクター

AMA BDLSプロバイダー・AMA ADLSプロバイダー

➤ 検査や治療に関する資格

がん化学療法看護認定看護師・糖尿病看護認定看護師・内視鏡技師

日本糖尿病療養指導士・山口県糖尿病療養指導士

リウマチケア看護師・介護支援専門員等

その他多く種類の資格取得者が現場で活躍しています。



◆急変対応シミュレーション

様々な場面を想定した**急変時の対応**について、
繰り返しシミュレーションを行なっています。

- ・救急車で受診された後に状態が悪化した場面
- ・待合室で診察待ちをしている間に状態が悪化した場面など

患者様の状態に応じた対応が出来るよう、
医師をはじめ他職種合同の対応訓練を繰り返し行っています！

◆現時点で取り組んでいる特殊外来

リウマチ外来

毎週金曜日、整形外科にてリウマチ患者様の治療のサポートを行っております。

放射線治療看護外来

放射線治療室で患者様の診察・治療のサポートを行っております。

*糖尿病看護外来

日本糖尿病療養指導士・山口糖尿病療養指導士が糖尿病患者様の外来通院時に生活支援のサポートを行い、糖尿病患者会「みのりの会」の運営や糖尿病教室を運営しています。

*がん化学療法看護外来

がん腫に対する抗がん剤治療を入院することなく、外来でも行っています。
ご自身の生活やお仕事と並行して治療をお受けになる患者様の一助になりたいと寄り添う気持ちを大切にサポートしています。

私達は思いやりの気持ちで接し、患者さまやご家族に安心して
いただけるよう日々スタッフ一同努力しております。

住み慣れた場所で、治療を継続しながら生活し続けられるよう

医療と生活の場を「つなぐ」ことを意識して関わっています。

お困りの事がございましたら声をおかけください。

看護部外来スタッフ一同